

# ( 社会科 ) 学習指導 ( 活動 ) 案

【実践者】

【関連する SDG s】 ( 17 )

氏名 伊藤 麻美

学校名 当別町立とうべつ学園

学年 ( 人数 ) 7 年 ( 23 名 )

実施教科 ( 領域 ) 社会科 ( 地理 )



## 【実施概要】

<p>1. 単元名 ( 活動名 ) :</p> <p>世界の諸地域 ( 世界とのつながり )</p> <p>※既習地域 ( アジア州、ヨーロッパ州、アフリカ州 ) のまとめとこれから学習する地域 ( 北アメリカ州、南アメリカ州、オセアニア州 ) の導入とする。</p>
<p>2. 単元の目標 ( 評価規準を意識して設定 ) :</p> <p>遠く離れた地域との共通の文化を知り、尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。</p>

3. 単元計画 ( 全 1 時間 )			
時	ねらい	学習活動	資料など
1	遠く離れた国との文化の共通点に気づき、世界の国々とのつながりに興味をもつ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キルギスについて調べる。</li> <li>・写真や物を日本のものかキルギスのものか考え、その理由を発表する。</li> </ul>	地図帳、教科書 ( 地理 )、クロームブック、写真

4. 本時の展開 ( 1/1 )			
本時のねらい : 遠く離れた国との文化の共通点に気づき、世界の国々とのつながりに興味をもつ。			
過程・時間	教師の働きかけ・発問および学習活動	指導上の留意点 ( 支援 )	資料 ( 教材 )
導入 ( 5 分 )	○キルギスについて知る。 地図帳でキルギスの位置を調べる		地図帳
展開① ( 5 分 )	○フォトランゲージ ( 個人活動 ) 日本のものかキルギスのものかを考える。 考えと理由をスライドに入力する。 ・学校 ・食べ物 ・模様 ・楽器 ・人	写真を分ける活動にならないように、1枚ずつ考えさせる。	写真1枚に1つのスライドを用意する。 ( 個人用スライド )
展開② ( 5 分 )	○フォトランゲージ ( 交流活動 ) ・違う写真を持つ人との交流 ・自分の写真を説明し、意見を聞く。 ・自分のスライドに意見を入力する。	後に一緒に活動しない人同士の交流になるよう指示を出す。	個人用スライドに入力
展開③ ( 10 分 )	○フォトランゲージ ( グループ活動 ) ( 3 ~ 4 人グループ × 5 ) ・グループ内で自分の意見と理由を発表しあい、グループとしての答えを考える。	写真を拡大してもよい。	グループ用スライド

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スライドにグループの意見と理由を入力する。</li> </ul>	教科書を使っても良い。	
展開④ (10分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○写真の全体交流</li> <li>・各グループでキルギスカ日本かを選んで発表。理由も発表する。</li> </ul>		グループ用スライド
展開⑤ (10分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○写真の解説</li> <li>・キルギスの位置関係の確認。</li> <li>・地理的、歴史的な視点。</li> <li>・グローバル化。</li> </ul>	地図や教師の経験から物理的な距離、時間的な距離の遠さを感じさせる。	説明用スライド
まとめ (5分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○2本のコムズを紹介</li> <li>・コムズが2本になったエピソード</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○振り返り</li> <li>・発見したこと、考えたことを記入する。</li> <li>・感想を入力する。</li> <li>・疑問カードの整理。</li> </ul>	理解したことと感想(思い)を分けて記入させる。	コムズ(楽器)  スプレッドシート

5. 評価規準に基づく本時の評価(評価方法)

- ・国や民族などが異なっても、共通点があることを理解できているか。
- ・世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由を、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目して考察することができているか。



【授業で使用した教材】



【コムズ(キルギスの民族楽器)】

## 【参考資料】

資料および外部との連携

- ・中学社会 地理 地域に学ぶ 教育出版
- ・新しい社会 歴史 東京書籍
- ・中学校社会科地図 帝国書院
- ・高橋和夫監修 地図でスッと頭に入る中東&イスラム 30の国と地域 昭文社（2022年）

## 【自己評価】

苦勞した点	様々な経験をさせていただいたため、何を学ばせた いか、何を題材にするかを選ぶ作業に苦勞した。
改善点	・まとめの発表方法→生徒の気づきを表現しやすい 方法を取りたい。 ・振り返りの時間の確保→1時間では時間が足りな かった。
成果が出た点	・農業、地形、気候、歴史のつながりなどの自然や社 会的条件に着目して考えることができた。 ・キルギスと日本の文化の共通点に気づかせること ができた。 ・共通点に気づくことで、その理由について興味をも たせることができた。
学びの軌跡 (児童生徒の反応・感想文・作文・ノート等)	・キルギスという国を知るきっかけになった。 ・遠く離れていても同じことがあることを知り、その 理由について探求心が生まれた。 ・地理的、歴史的なつながりについて他地域との関連 に気づいた。
授業者による自由記述	・自分自身もあまり知らなかったキルギスについて 興味をもつきっかけとなった。現地に行くと、文化や 宗教についてイメージしていたものと違ったため考 えていた授業と違うものを作る必要が出てきたので 苦勞したが、違ったからこそいろいろなものを吸収 しようとすることができた。
次年度以降の取組予定	・今年度行った授業を生徒の発言が中心となるよう 工夫し、来年度も行いたい。 ・今年度できなかった宗教を中心とした新たな教材 作成も行いたい。

(フォトランゲージ (個人用スライド) グループ①)

記入例) キルギス 国を予想して書く



【理由】  
記入例)  
日本では見かけないから

記入例)  
アイヌっぽい 交流した人の意見を書く

記入例) 国を予想して書く



【理由】

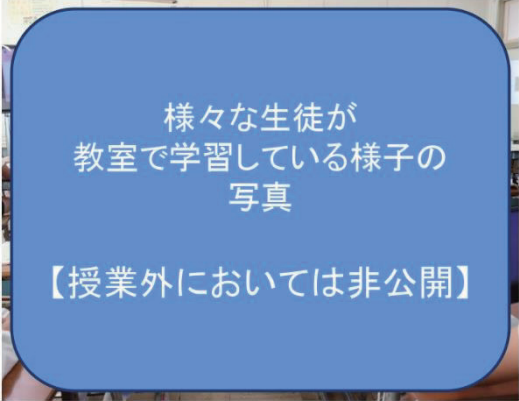
記入例) 国を予想して書く



【理由】



(フォトランゲージ (個人用スライド) グループ②)

 <p>様々な生徒が 教室で学習している様子の 写真</p> <p>【授業外においては非公開】</p>	<p>【理由】</p>

	<p>【理由】</p>

	<p>【理由】</p>

(フォトランゲージ (個人用スライド) グループ③)

[Blank yellow header box]

	<p>【理由】</p>

[Blank yellow header box]

	<p>【理由】</p>

[Blank yellow header box]

	<p>【理由】</p>

(フォトランゲージ (個人用スライド) グループ④)

	<p>【理由】</p>

	<p>【理由】</p>

	<p>【理由】</p>

(フォトランゲージ (個人用スライド) グループ⑤)

Blank header box for the first slide.



【理由】

Blank box for providing reasons for the first image.

Blank header box for the second slide.



【理由】

Blank box for providing reasons for the second image.

Blank header box for the third slide.



【理由】

Blank box for providing reasons for the third image.



(フォトランゲージ (グループ用スライド) グループ①)



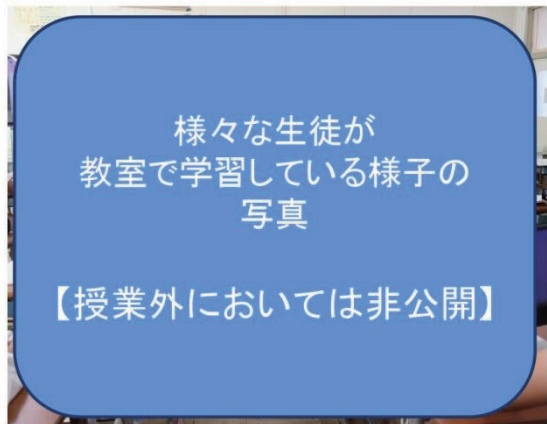
【理由】



【理由】



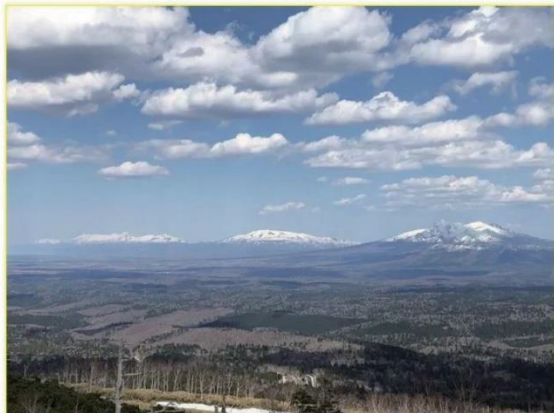
【理由】

 <p>様々な生徒が 教室で学習している様子の 写真</p> <p>【授業外においては非公開】</p>	<p>【理由】</p>

	<p>【理由】</p>

	<p>【理由】</p>

(フォトランゲージ (グループ用スライド) グループ③)



【理由】

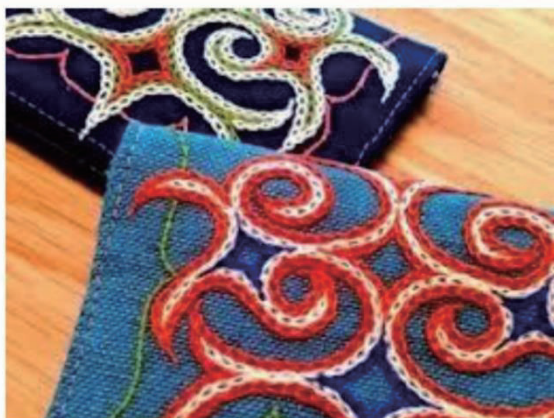


【理由】



【理由】

(フォトランゲーシ (グループ用スライド) グループ④)



【理由】



【理由】



【理由】



(フォトランゲージ (グループ用スライド) グループ⑥)



【理由】



【理由】

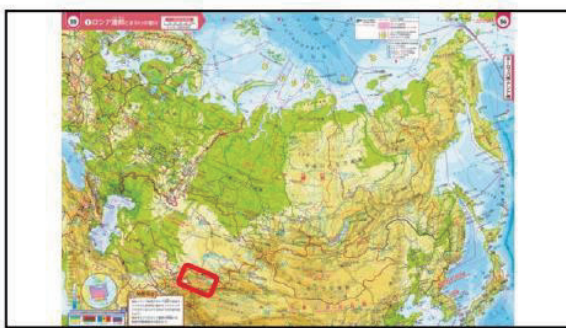


【理由】

(授業進行の Powerpoint 資料)

キルギス

地図帳でキルギスを探しなさい！  
見つけたら座る



日本



【理由】  
日本の伝統的な料理  
寿司だから

その国を選んだ理由を入力する！

クラスルームの授業から自分の番号のものスライドを開く

	1	2	
3	4		5

日本



【理由】  
日本の伝統的な料理  
寿司だから。

交流した人の意見を入力する！

日本




【理由】  
日本の伝統的な料理  
寿司だから。

交流した人の意見を入力する！

1人ずつ国と理由を伝え合う

同じ番号のグループスライドを開く

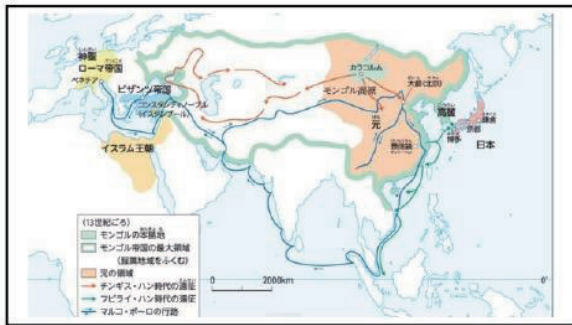


【理由】

1人ずつ国と理由を伝え合う  
グループで国と理由を入力  
↓  
他の写真も同じように行う









## わたしの一枚

タイトル： 2本のコムズ



写真を撮った場所： 農業技術カレッジ

私の語学力では、うまくコミュニケーションが取れず、Google 翻訳に頼りきりのキルギスでした。カレッジに行ったときも言葉ではうまくコミュニケーションをとれませんでした。でも、持参していたアイヌ民族の楽器ムックリを持っていたことで、お互いの国の楽器について『話題』になりました。言葉でのコミュニケーションではうまく通じませんでした。共通の楽器を通じて伝わったものがあったような気がします。この写真はその時にコムズをいただいたときのものです。すでにコムズを買ったと『伝えた』のですが、キルギスの楽器に興味をもった私へ2本目のコムズをプレゼントしてくれました。

氏名： 伊藤 麻美

学校名： 当別町立とうべつ学園